

ゲートキーパー養成講座
～ 生きることを支援する part 2 ～

日 時

2011年7月26日 13:30-15:00

主 催

兵庫県神崎郡市川町 兵庫県中播磨健康福祉事務所

講 師

大阪彩都心理センター 代表 竹田伸子（臨床心理士）

<http://saitokodomo.com/>

内 容

1. なぜゲートキーパーが必要なのか

毎日 100 人の日本人が自殺によって命を落としている。

もはや行政や専門家だけでは救えない。

自殺を未然に防ぐ役割“ゲートキーパー“がどうしても必要。

2. 私は、ゲートキーパーになれる？

自殺を防ぐために大切なことは、率直に話し合うこと。

“私の周りから自殺を発生させない”と願う心がまず大切。

ゲートキーパーに向いている人とはどんな人？ それはなぜだろう？

3. ゲートキーパーの役割

①気づく、声をかける ②話を聴く ③つなぐ ④見守る

4. ワーク： 実際の、声のかけ方、話の聴き方、関わり方

①二人一組で、話を聴いてみましょう。

②二人一組で、シナリオを読んでみましょう。

③10人への声かけ。あなたなら何と声をかけますか？

④自殺は予防できる死です。この町の自殺予防のために何が必要でしょう。

